石原ケミカル株式会社

代表取締役社長 時澤 元一氏

2078・681・4801 神戸市兵庫区西柳原町5の26

受品が申がている」とである。 「電子機器の薄型化に対応 開拓を本格化させるなど、来期 る。「電子機器の薄型化に対応 開拓を本格化させるなど、来期 工業薬品分野で事業を展開す れる新素材、グラフェンの新規 指げ、電子関連、自動車用品、 するほか、電池材料などに使わ 「表面の機能を創造する」を るべく現滋賀工場に新棟を建設

る銅めっき液の増産体制を整え今後さらなる成長が見込まれ足もとの業績も好調だ。製品が伸びている」ことから、

は新規事業の育成にさらに注力 のスピードが増す中、「いかに開拓を本格化させるなど、来期 た。事業を取り巻く環境の変化れる新素材、グラフェンの新規 のオンリーワンを送り出してきするほか、電池材料などに使わ 研究開発型企業として数多くるべく現滋賀工場に新棟を建設 する方針。

造所」完成予想図「滋賀工場第一製

こうとしている。 後に花開く事業の種を育ててい がら、5年後、10年 がらめずに継続できるか」を をもらめずに継続できるか」を をしていかに

成長事業へ着実に布石

神戸新聞 2018年(平成30年)1月5日(金曜日)掲載